

7月25日(火)

ラジオ体操で1日のスタート!



夏とはいえ、朝の風が心地よい。6時30分のラジオ体操の時間が近づくと、第1児童公園に子どもたちが徐々に集まってきました。

育成委員の方と6年生の当番の子のお手本を見ながら、学年ごとに並んで気持ちよく身体を動かしていました。たった15分ほどの活動ですが、充実していました。

9月16日(土) 福寿会のみなさんで会館の大掃除

残暑厳しい朝でしたが、10時から12時30分頃まで、福寿会の26名の皆さんが会館の物置部屋と外回りの掃除をしてくださいました。福寿会の皆さんのおかげで大変きれいになりました。



一緒に参加した役員の櫻井さんは、「福寿会の皆さんは、楽しそうに、笑いながら作業されていました。昔のものを懐かしんだり、教え合ったり身体を気遣い合ったり、暑くて大変でしたがとても貴重な時間でした。先輩方はいろいろなことをご存じで心強いなと思いました。」と話していました。

9月18日(月) 福寿会で敬老のお祝いをしました



福寿会では今年、4人の米寿の皆様にお祝い金をお贈りして、参加された22名の皆さんで謡曲、踊り、カラオケなど楽しい時間を過ごしました。

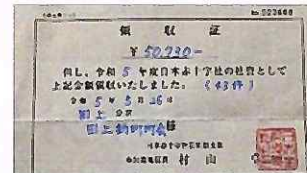
(町会から喜寿26名米寿4名白寿2名の方にお祝いを贈りました。)

謎解きウォークラリー
今年も実施します!

日本赤十字の募金に
ご協力ありがとうございました

謎解きウォークラリー
11月12日(日)に決定!!

先般、皆様からご協力戴きました日本赤十字社寄附金計¥50,730の領収書を添えて、ご報告いたします。皆様の温かいお心遣いありがとうございました。



ヤブ刈りを実施しました



田上新町では、クマやイノシシなどの野生獣の出没を抑制するため、町会隣接の里山林において、令和2年から金沢市の交付金を活用して、緩衝帯の整備(宅地と野生獣の生息域との境界を形成するため、ヤブの刈り払い)を年2回行っています。明るく見通しをよくすることで警戒心が強い野生獣が出没しにくくなります。

8月27日（日）市民防災訓練に参加しました

午前9時30分頃、森本・富樫斯層を震源とする地震が発生したと想定し、田上支部6町会の一時避難場所から拠点避難場所(田上小学校)へ移動。避難所を開設、町会ごとに避難者名簿を作成、下の1～6の訓練を行いました。町会から町会役員、防災士、民生委員、育成委員、福寿会、公民館委員の32名(大人23人、子供9人)が参加しました。

1. 避難所開設・運営訓練 (簡易テントや簡易ベッドの設営方法を体験する)



数人で協力したので、わずか数分で設営することができました

2. 応急救命訓練 (AEDの使用体験、救急救命方法を学ぶ)



胸骨圧迫は1分間に100回から120回の速さで5cmの深さまで圧迫するそうです。

3. 煙中体験訓練 (煙の中の避難体験をする)



煙の中は、右の写真のように真っ白でした。低い姿勢で、タオルなどで口を押さえて、壁伝いに逃げるようにします。

4. 初期消火訓練 (粉末消火器を使った消火訓練をする)



消火器のホースの先をしっかり持つようにします。

5. 応急給水訓練 (給水タンク車より給水方法を学ぶ)



避難所では、右の写真の仮設水槽から給水をするそうです。一人1日3リットル3日分の水を準備しておいてくださいとのことでした。

6. 食料供給訓練 (食糧供給アルファー米炊き出しを行う)



一人一人にアルファー米をいただきました。アルファー米は「炊いたご飯を乾燥させた保存食で、お湯や水を注ぐだけでご飯になります。

結ネットによる防災訓練も行いました

結ネット(電子回覧板・災害時の安否確認アプリ)を導入して3年目、現在、利用315世帯(未利用100世帯)です。今回、結ネットによる防災訓練を初めて行いました。9時30分に訓練モードによる「災害発生音」で一斉通知し、利用世帯から「安否状況を発信」してもらい安否確認をしました。結果、利用315世帯のうち、165世帯から「安否状況の発信」がありました。(未読130世帯、既読で未発信が20世帯)尚、未利用世帯の安否状況の発信は災害時には「利用者による代理発信」を想定しており、その確認・代理発信の流れを防災士や民生委員等と協議し、防災マニュアルを整備していきます。

田上新町の公式サイト しんまちブログ にも町会の情報がアップされています。

アドレス <https://www.tagamishinmachi.blog.fc2.com/> ぜひご利用ください。
町内のいろんな情報をお寄せください。 広報担当 草鹿 万里 ☎076-262-4986